

# Konan Today

No. 64  
2023  
Autumn



Konan Today No.64



2023年9月29日発行 [発行] 甲南学園広報部 〒658-8501 神戸市東灘区岡本8丁目9番1号 TEL.078-431-4341(代) <https://www.konan-u.ac.jp>

## インド系移民の生き方から見る、 自分の未来を選び取るヒント

なるほど! 甲南アカデミア  
文学部 社会学科  
教授 松川 恭子

研究成果の社会還元を  
促進させる制度がスタート  
甲南大学発ベンチャー認定制度

特集 8年間で約2,900名がチャレンジした甲南大学独自の制度

# KONANサーティフィケート



甲南 フォトグラフィー



2024年4月、甲南大学にグローバル教養学環“STAGE”が誕生。  
学びの拠点となるGlobal Connecting Passage。

特集 8年間で約2,900名がチャレンジした甲南大学独自の制度

# KONAN サーティフィケート

学生一人ひとりの個性を伸ばすために、

2015年にスタートしたKONAN サーティフィケート。

「人物教育率先」の理念に基づいた本学独自の制度で、

授業では評価しきれない個性ある挑戦を評価・認定します。

制度開始から8年経ったいま、改めてそのユニークな制度の魅力と、  
チャレンジする学生たちに迫ります。



## CONTENTS

- 02 特集  
8年間で約2,900名がチャレンジした  
甲南大学独自の制度  
**KONAN サーティフィケート**
- 03 制度紹介
- 05 学生インタビュー
- 09 なるほど! 甲南アカデミア  
文学部 社会学科 教授 松川 恭子  
インド系移民の生き方から見る、  
自分の未来を選び取るヒント
- 11 さまざまな分野の第一線で活躍する卒業生  
It's KONAN Style  
消防士・トレイルランナー  
土井 陵さん
- 13 甲南解体新書 #03  
六甲アイランドへとつながる  
甲南スポーツスピリット
- 15 甲南大学発ベンチャー第1号  
株式会社B-Lab 代表取締役社長 甲元 一也  
フロンティアサイエンス学部教授
- 17 高中 TOPICS  
令和五年度 甲南高等学校・中学校 育友会 共催  
旧制甲南高等学校創立100周年記念行事  
文化講演会「ソフィア」
- 19 KONAN TOPICS
- 21 新任退任教職員紹介
- 22 今を生きる私たちの心に刻みたい、  
平生フィロソフィの真髄
- 23 キッズフェスティバルレポート
- 25 碧い海、蒼い空、翠の山々 南の麓に 四つの甲南  
「甲南四法人」連携広報をスタートしました
- 27 岡本ぶらり 第13回  
あこのころも現在も、甲南大生は岡本で
- 29 KONAN FORUM  
課外活動成果報告 /  
新刊一覧 ほか

裏表紙 甲南 フォトグラフィー



表紙の1枚  
5号館のサイバーライブラリに  
集う学生たち

〔評価・認定を行う分野は6つ〕

### KONAN ライブラリ サーティフィケート

書籍に関する幅広い活動を通して得た力を認定します。読書習慣を基盤として探究心と情報探求力を磨き、手に入れた情報をアウトプットするための「表現する力」、「企画を実現する力」を評価します。

**one Library**

主な取り組み 必須: 読書および読書記録の作成 (読書数 20冊, 50冊, 100冊)

選択項目 例: 書評やポップの作成, 情報探索ガイダンス受講, 教員インタビュー, 本・読書に関するイベント企画・実行 など

### KONAN グローバル サーティフィケート

語学力・コミュニケーション力に加えて、異文化理解力などグローバル人材に必要な総合力を認定。学内外での国際的な活動を総合的に評価します。

**two Global**

主な取り組み 必須: 国際交流プログラムへの参加 (HOP: 学内交流, STEP: 短期留学, JUMP: 中・長期留学)

選択項目 例: 国内外での異文化体験・研究, 留学先での行事の企画・運営, 学内の国際交流イベントの企画・運営, Language LOFTでの自主的な発表 など

### KONAN ボランティア サーティフィケート

自発的な行動力・継続力をベースとし、ボランティアや地域連携に必要な知識や探究心、情報発信力や企画力、および自ら課題を発見し解決する力を評価します。

**three Volunteer**

主な取り組み 必須: ボランティア・地域連携プロジェクトへの参加 (20時間, 40時間, 60時間)

選択項目 例: 地域連携に関する科目の単位修得, 地域連携センターwebサイトSNSなどでの情報発信, 地域連携センター学生コーディネーター, 地域課題の解決に向けたボランティア・地域連携の企画を立案し、他者と協同して実行 など

### KONAN スポーツ サーティフィケート

スポーツ・健康に関する知識と自己の健康管理力を基盤として、さまざまなスポーツ・健康に関する活動に取り組み、それらを通して身につくマネジメント力やリーダーシップを評価します。

**four Sports**

主な取り組み 必須: スポーツ・健康に関する知識習得・健康管理・実践継続力・リーダーシップ 体組成測定, 講義科目 体育会活動の継続, 保健体育関連科目 実技, トレーニングルーム利用

選択項目 例: スポーツリーダー資格, コーチングアシスタント資格, スポーツ・健康関連活動補助, 地域でのスポーツ交流への参加 など

### KONAN ラーニングサポート サーティフィケート

自己の能力向上に加えて、さまざまな学習サポートに率先して取り組むことで身につけることができる、他者をサポートする力やリーダーシップなどを評価します。

**five Learning support**

主な取り組み 必須: ラーニングサポーターの取り組み (継続したラーニングサポート活動, 学内でのラーニングサポート活動, 研修などに参加)

選択項目 例: ラーニングサポートに関する広報活動, イベントの企画・実施 (サポート能力向上・学習支援), ラーニングサポート活動における課題を他者と協働して解決, 全学ラーニングサポート活動をとりまとめ、後輩ラーニングサポーターの育成を積極的に支援・推進 など

### KONAN キャリアデザイン サーティフィケート

2023年度新設

早期から自身のキャリアを考え、行動し、自身のキャリアデザインに力を入れて取り組んだことで、大学生としてのキャリア形成の土台ができたことを評価します。

**six Career design**

主な取り組み 必須: 学内外での自身のキャリアデザインにつながる取り組み (就職支援ポータルへの登録, 学内外のキャリアイベントへの参加)

選択項目 例: キャリアセンター主催の支援プログラムへの参加, 大学協定型インターンシップへの参加, キャリアデザイン系科目の単位修得, キャリア支援活動・広報への協力 など

大学生活で身につける力は、学部・学科で学ぶ専門力だけではありません。学生それぞれに挑戦や熱意をもった取り組みがあり、それらは、成績評価に表れにくいものもありますが、大切な力になります。

本学は「人物教育率先」の理念に基づき、一人ひとりの学生がもつ力を公式に評価・認定する「KONAN サーティフィケート」制度を設けています。授業の成績評価だけでは測れない学生個々の力を可視化するため、3級から1級までの各級に取得要件が定められ、活動の実績に応じた等級を評価・認定し、学生たちの個性豊かな挑戦を応援しています。

2020年度コロナ禍においては、学生の活動に制限がかかったこともあり、認定学生数が減少しましたが、コロナ禍においても学生の個性ある挑戦を応援できるような制度改革を行うなどし、2022年度は認定学生数が過去最多となるなど、学内においても年々注目度が高まっています。

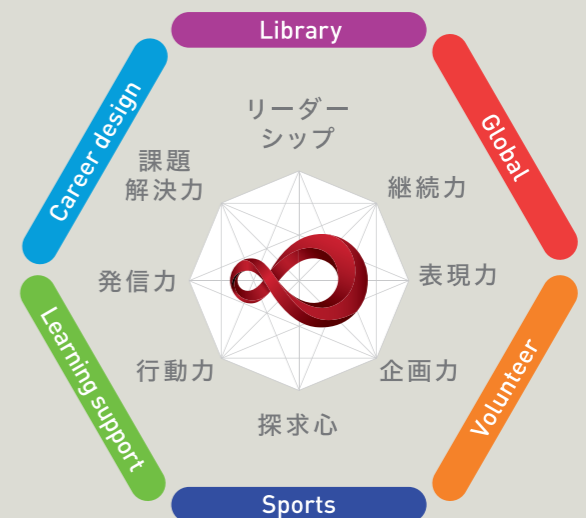
KONAN サーティフィケートのさらなる発展をめざすため、2023年度より新たに「KONAN キャリアデザイン サーティフィケート」を創設しました。本分野では、既存5分野での活動も含め、学生自身のキャリアデザインへの取り組みについて評価・認定することで、これまで以上に学生の個性ある挑戦を促し、さまざまな能力の伸長を幅広く支援していきます。

授業では、評価しきれない個性ある挑戦を評価・認定

特集 KONAN サーティフィケート

選択した分野の活動に取り組む中で、さまざま力が伸長

学内の担当部署が学生の挑戦をバックアップします

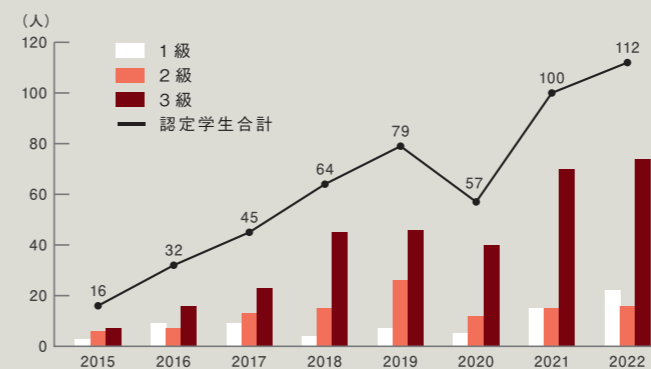


学生の取り組み状況

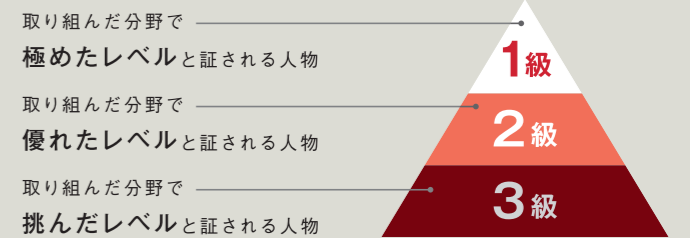
KONAN サーティフィケート累計エントリー者数

2,917名

KONAN サーティフィケート認定者数



活動実績に応じた等級を大学が公式に認定



認定記念バッジ

KONAN サーティフィケート 1級認定

KONAN サーティフィケート 2級認定

KONAN サーティフィケート 3級認定



## サポート活動を通じて 個人も、チームも、成長できる

大学内でのさまざまな学習をサポートする(LS: ラーニングサポート)学生の活動はラーニングサポートサーティフィケートの認定要件に含まれています。グループ学習のファシリテーションなどを担うラーニングアシスタント(LA)やオープンキャンパスでの来場者サポートなども活動の一環です。LS活動を行う学生の多くは「ラーニングサポートチーム(LSチーム)」として互いを支え合い活動しており、主に5つの班に分かれています。今回は、それぞれの班を取りまとめているリーダーたちに、LS活動を通じて、得られた成長や力について語ってもらいました。

### KONAN ラーニングサポート サーティフィケート



### リーダーとしての責任が 大きく成長する糧に

ラーニングアシスタント(LA)を対象に、ファシリテーターなどの活動に向けての研修を実施しています。プロの講師による「相手に伝わる話し方」や、コミュニケーションの基本を学んだ後、私たち研修班がLAの役割をレクチャー。実際のサポートを想定したロールプレイングも行います。LAになっただけの人たちの不安を解消するサポートができるように、研修内容も班のメンバーで考えます。この研修の成果が、LA一人ひとりの対応力につながり、LAの活動全体に影響するので、大きな責任を感じます。

研修班はメンバーが少なく、当初はリーダーすら決まっていなかった。しかし、誰かが動かないと活動自体が進まないため、気づいたら動くようにしていると、いつの間にかリーダーの役割に。現在は正式にリーダーとなり、LA全体のことも考えるようになりました。より主体的に動くことが増え、リーダーとして自分の意見を出すようにもなりました。この経験を生かし、将来は人と関わりサポートする仕事ができればと考えています。

03 馬場 一瑛さん  
経済学部 経済学科 3年次  
3級認定

研修班リーダー

### 相手の視点に立ち、 考え、会話力を磨いた

オープンキャンパスで高校生や保護者の方に大学のことを知ってもらうため、質疑応答ブースやキャンパスツアーの企画・運営を行っています。私の担当は質疑応答ブース「教えて！甲南生！」です。学部についての質問に対応できるように、全学部の学生をスタッフにそろえ、事前に研修も実施します。やりがいを感じるのは、質問に来た高校生が笑顔になってくれたとき。勉強についていけない心配な人には、「高校の復習から始める講義もあるから大丈夫」と伝え、安心してもらいます。常に「この言い方で不安を解消できるのか」と、客観性を大切にしながら対応しているのが、心が通じたと思えたときは、うれしきもひとしおです。

経験を重ねていくにつれ、アルバイト先でもお客様の視点でものごとを考えられるようになりました。以前は人と話すことに苦手意識がありました。相手の立場で考えるようになってからは、人との会話も楽しめるようになりました。大学生のうち、苦手意識を克服できたのは、LS活動によるところが大きいと感じています。

01 井上 敬登さん  
理工学部 機能分子化学科 3年次  
ラーニングサポートサーティフィケート エントリー中

オープンキャンパス班リーダー

### LS活動をきっかけに 行動力もアップしました

広報班は、ラーニングサポート(LS)やラーニングアシスタント(LA)の活動を広く周知していくため、ポスター制作や授業内でのPR、SNSの発信を続けています。SNSでは交流会や摂津祭のイベント報告、LAのインタビューなどをアップ。掲載すべき内容を毎回、広報班16名で話し合います。

リーダーとして心がけているのが、全員の話を丁寧に聞くこと。考えに共感したり、「その意見を生かして、こういう案はどう？」と提案するなどし、一つの答えを導き出します。この方法は、1年次のグループワーク中にLAの先輩が受講生の輪に入り、一緒になって考えてくれた姿がヒントになっています。「あんな風にできるようなりたい」と思った気持ちを大切に、私らしく相手の話をじっくり聞き一人ひとりに寄り添いながら話をまとめていきます。

もともと勇気がなく行動に起こせなかった私が、LS以外にもボランティア活動に参加するなど、行動範囲も広がりました。憧れから始まったLSへの参加により、思いを行動に移す楽しさを知ることができました。

04 竹内 遥さん  
経済学部 経済学科 2年次  
ラーニングサポートサーティフィケート エントリー中

広報班リーダー

### 一緒に高め合える 仲間がいるからがんばれる

大学に入学したばかりのところ、授業のグループ学習で接したラーニングアシスタント(LA)の先輩たちが輝いて見えました。親しみやすくファシリテーションしてくれる姿に憧れたことがきっかけでもLAに。今、ラーニングサポート(LS)の活動にも力を入れています。

私の役割はLSチームの企画班で、新入生のための相談会や摂津祭の出店などを、班のメンバーと協力して企画していくことです。リーダーとしてどのように班全体をまとめるのか、進めていくうえで課題にぶつかれることも。その場で解決できなくても、どうすればベストなのかをしっかりと考え、次に生かすようにしています。

LSの活動は、LAやLSチーム内での協力や連携がなくては成り立たず、一緒に高め合え、支え合える仲間たちと、ともに成長していくことができます。私自身、リーダーとしてまだまだ学ぶことが多い、周りの人に頼ることや、相談すること、話し合うことの大切さを実感しています。信頼関係を築き、すべてを一人でやるうとせず、みんなで協力できるようなチームになりたいと思います。

02 佐治 文梨さん  
経営学部 経営学科 3年次  
ラーニングサポートサーティフィケート エントリー中

企画班リーダー

### 企画から運営までを やり遂げた経験が自信に

協力して問題を解いていくクイズ大会や、グループで団結して競い合う運動会。LSチームの交流会班では、約60名のLSチームのメンバーが連携して活動しやすくなるように、親睦を深める交流会を企画・運営しています。ただ楽しいだけでなく、より交流が深まるような企画を考え、準備・運営まですべてをメンバー全員で担っています。

初めて運動会を企画したときは、前例も経験もなく、何が必要かを洗い出すところから始め、会場となる体育館の予約や、道具の借り先、参加者全員の移動手段となるバスの手配など、すべて自分たちで行いました。本当に大変でしたが、当日の運動会は無事成功し、参加者にも満足してもらえ、大きな達成感を得ることができました。この経験から先を見通して行動する力がついたと思います。今後は、もう一歩進んで、LSチーム全体の向上につながることや、課題を見つけ出して、解決へ導けるような企画ができればと考えています。交流会の開催が、どのような効果をもたらすのか検証までできるようにしたいと思っています。

05 片山 拓哉さん  
法学部 法学科 3年次  
3級認定

交流会班リーダー

## 留学先で多くの生き方に触れ、 価値観が大きく変化

意思  
決定力

英語力

飛び込む  
力

英語好きから始めたグローバル サーティフィケートが  
きっかけで、進む道を軌道修正した中村さん。  
海外留学によって、価値観が大きく変わりました。

2022年9月から3か月間、カナダへ短期留  
学し、帰国後も国際交流イベントなどで、多様な  
生き方の人たちに出会いました。弁護士資格取得  
のため大学院に留学している人や、就職をする前  
に自分探しの旅を約5年間続けている人たちを  
見て、自分が「大学卒業後は就職」という固定観念  
にとらわれていたこと、就職への強い意志がない  
まま就職活動をしていたことに気づいたんです。  
そこで内定を辞退し、本当にしたいことが何かを  
考えるため、大学の卒業延期制度を利用。もう1年  
かけて、自分を見つめ直すことにしました。「自分  
の強みは何だろうか？」と自問を繰り返し、自分の  
能力は社交性、英語力、異文化理解力だと認識。  
それらを生かし、成長できる場を考えると、やはり  
日本の企業だと思いません。就職の意義を  
明確にすることで、昨年にはなかった前向きな  
気持ちが生まれ、再び就職活動を開始するこ  
とができました。

多様な考えや人に出会い、  
自由な意思決定ができるように

グローバルゾーン「Porte(ポルト)」で英語による  
プレゼンテーションやゲーム、英会話などを行う  
LOFTアクティビティにアシスタントとして参加し、  
英語力を培いました。周りでは、帰国子女や留学  
経験のある学生が流暢な英語を話すため、自分の  
スピーキングに劣等感を覚えるように。これが原動力  
となり、LOFTアシスタントや国際交流活動に力を  
入れました。結果、留学先の語学学校は上級クラスに  
入学。ネイティブな英語を学び、多国籍な人たちと  
密な時間を共有、多様な価値観に触れることができ  
ました。自分から挑戦し、新しいことに「Yes!」と  
飛び込む力もついたと実感しています。

高い英語力と  
「Yes!」で世界が広がった

多様な考えを認められると、自分自身ももっと  
自由に行動していいと思えました。就職先の再選択  
という大きな決断をしましたが、着る服さえ本当に  
好きなものを着るなど、小さなこともっと楽しめる  
ようになりました。



Yukino Nakamura



カナダのエルクレイクを散歩。



留学先のカナダのブッチャート・ガーデン。  
同時期に留学していた友人と旅行。

充実感

## Global Certificate



### KONAN グローバル サーティフィケート

経済学部 経済学科 4年次



1級認定 なかむら  
中村 ゆきのさん



## Volunteer Certificate



### KONAN ボランティア サーティフィケート

文学部 社会学科 4年次



1級認定 かわむら  
川村 美夢さん

## 学生生活だけでは体験できない 社会を知り、視野が広がった

挑戦する  
力

相手を  
思う力

課題  
解決力

ボランティアや地域連携プロジェクトの取り組みを  
続けている川村さん。地域交流イベントのリーダーなど、  
多くの経験により大きく成長しています。

地域交流イベントを企画・運営。  
課題の解決にも取り組む

御影クラッセ光「フェスティバルの」ランタン×キャン  
ドルナイト」は、子どもたちが絵を描いたランタン  
がきらめく人気イベントです。私は1年次から当日  
のボランティアスタッフとして参加。しかし、イベント  
の規模が大きく、少ないスタッフでの準備や撤収  
作業が大変だったため、3年次のころは継続しての  
開催が難しくなっていました。せっかくの地域イベ  
ントが無くなるのは惜しく、私が企画・運営を引き  
継ぐことを決意。リーダーとなり、イベント開催に  
向けた課題の解決に取り組みました。まずはラン  
タンを、それまでの紙製からリサイクル可能なペット  
ボトルに変更。イベント後の廃棄物を大幅に削減  
しました。さらに、ランタンの展示も一つひとつ固定  
作業が必要となる床置きをやめ、つなげてつるす  
スタイルで準備作業の時間を短縮。子どもたちの  
目線に合わせて展示も工夫しました。同時開催  
するイベントも、御影クラッセ館内を回ってクリ  
スマスカードを彩る素材を集めてもらう体験型

ワークショップを実施し、少人数のスタッフでも  
対応可能に。トラブルなど反響点もありましたが、  
リーダーとして責任をもって対応。先々にも生か  
せるような貴重な経験ができたことは、自分に  
とって大きな自信になりました。

ボランティア活動を通して、知ること、見えてくる  
ことがたくさんあります。たとえば、塾に行けない子  
どもたちの支援や、介護の現場など、学生生活だけ  
では知り得ない社会のリアルに触れることができます。  
ボランティアを始めてからは、一人ひとりの人に興味  
をもち、相手を大切にしたい思いから、自分に何が  
できるかを考えるようになりました。

自分が興味をもって取り組んだ活動でどれだけ  
成長したのかを、サーティフィケートは評価してくれ  
ます。大学時代に何かをやってみたい、一歩踏み出し  
たいなら、行動に移すきっかけにもなる、おすすめの  
制度だと思っています。

熱意をもって取り組んだことが  
評価されて形として残る

達成感



「ランタン×キャンドルナイト」の様子。  
ペットボトル製のランタンが輝いて。



学習支援のボランティアでは、生徒の学びたい  
ことが実現できるよう、取り組みました。



Miyuu Kawamura



WORLD REPORT

# インド系移民の生き方から見る、自分の未来を選び取るヒント

これから先、どの場所で、どう生きるか  
世界最先端があふれる湾岸アラブ諸国と、そこで生きる人たちを通して考えてみる

湾岸アラブ諸国とは、ドバイのあるアラブ首長国連邦、クウェート、サウジアラビア、カタール、バーレーン、オマーンの6か国のこと。そこはあらゆる分野における世界最先端が詰まった場所であり、グローバルに動き続けるインド人のバックグラウンドがわかる場所でもありました。なぜ、彼らの多くは世界のさまざまな場所で活躍することができるのでしょうか。湾岸アラブ諸国に渡った中間層のインド系移民とそこで生まれた移民の子どもの調査を続ける松川恭子教授が未来の生き方のヒントについて語ります。

## 生きる術を獲得し、ステップアップを続ける フィールドは世界

湾岸アラブ諸国で生まれたインド系移民の子どもは、早ければ日本の小学生にあたるころから自分の能力を意識し始めます。そして、世界のどこに行っても仕事を獲得することができる技術や知識を獲得するため、マーケティング分野やIT分野を勉強したり、MBA(経営学修士)を取得するなどし、グローバルに移動できる可能性を広げていきます。そもそもなぜ、このように早くから将来の学びを考えるのでしょうか。その大きな理由が「移民」の制約にありました。



文学部 社会科学科 教授  
国際交流センター所長  
まつかわ きょうこ  
**松川 恭子**  
大阪大学文学部日本文学卒業、同大学院人間科学研究科博士課程修了、博士(人間科学)。専門は文化人類学、南アジア地域研究。奈良大学社会学部を経て、2016年より現職。2021年より国際交流センター所長。インド西部ゴア州をフィールドに多言語状況の調査中に湾岸アラブ諸国に移民した人たちの話を聞き、アラブ首長国連邦・クウェートでの調査を開始。趣味は家で飼っている手乗りのセキセイインコと遊ぶこと。最近のインド映画だと話題の「RRR」がお勧め。

## 世界最先端も 日本の別の側面も見える 湾岸アラブ諸国

湾岸アラブ諸国には、あらゆる分野において最先端の動向が見られます。都市計画においてサウジアラビアではTHE LINEというスマートシティ計画が進行中。幅200m、全長170km、高さ500mの直線型都市で、ここでは居住者の個人情報を集約し、すべてをIT管理することで、先進的な生活が実現可能といわれています。また、湾岸アラブ諸国の教育分野では、世界中の大学から海外分校を受け入れ、続々と設立。教育のグローバル化が加速しています。

停滞しているといわれている日本経済ですが、湾岸アラブ諸国に活躍の場を広げている企業もあります。建設分野では、実は日本企業が多数進出。ドバイのメトロ建設も日本企業が建設を請け負っており、利益は日本に還元されています。若者の車離れが嘆かれている自動車産業においても、クウェートでは日本産高級車が多数走行。巨大なシヨールームもそびえ立っています。もし、就職活動でめざす業界があるなら日本市場だけを見るのではなく海外市場まで



松川教授がインド調査中に玩具屋で購入したタクシーのミニカー。実際に町を走行しているが、昔ながらの三輪タクシーは減少傾向。

## 人生百年時代 世界を見たらうえで、 どこで、どう生きるか

遠く離れた海外の暮らしを実際に見て、自分の住む社会に立ち返る。世界中にある生き方を知り、自分の人生を見つめ直す。いつしかライフスタイルまで変わってくる。これが私の研究している文化人類学の面白いところ。留学では自分の常識が通用しない社会で暮らし、失敗を重ねることで新しい方法を確立したり、おもてなし精神や奉仕の心

視野を広げる必要があります。ドバイは人口の90%以上、クウェートは70%以上が外国人であるなど、自国民よりも移民のほうが多い「多外国人国家」であり、異文化が混在するグローバル社会です。社会を動かしている多くが移民であるのもグローバル社会の最先端といえるのではないのでしょうか。日本も労働力を外国人に頼り始めていますが、外国人と共生する社会もそう遠くはなく、学ぶところも多いと考えることができます。

世界をフィールドにしたキャリア設計や生き方を考えたとき、もはや欧米諸国の情報だけでは不足です。グローバル教育が広がりを見せる日本ですが、義務教育で学習する言語が英語のみというのも、すでに時代にそぐわなくなってきました。英文法や英単語を細かく学ぶよりは、もう1言語を加えて学ぶほうがグローバルに活躍できるチャンスが広がります。人気の韓国・朝鮮語、国力が上がってきているインドネシア語などにも目を向けてみると良いと思います。

世界の多様な社会を知ること、先見の明を養うことができ、自分の生きる社会や生きていく術を考えられます。文化人類学は言わば、未来を生き抜くためのサイバブル術が詰まった学問。20年後、30年後の日本や自分を見据え、世界を知り続け、あらゆるライフステージでの生き方に役立ててほしいと思います。



松川教授の著書、共編著書。最近、注目されつつあるポリウッド映画や、2011年国勢調査で121言語が確認された多言語社会インドについて、人類学の観点から考察。

彼らの親世代であるインド系移民第一世代の多くは、1970年代のオイルブーム(石油価格高騰)の際、湾岸アラブ諸国に出稼ぎ者として移住してきました。しかし、いくら長く住んでも湾岸アラブ諸国のほとんどの国では、移民政策により国籍を得られません。ビザも数年ごとの更新が必要。職を失えばビザを剥奪され、早い場合は翌日にインドに帰らなければなりません。住み続けられる保証はなく、インド系移民の暮らしは常に不安定。子どもたちも早くから「安心して暮らせる場所を見つけたら」より安定した仕事に就きたい「高い能力を身につけるため進学したい」と願うようになります。この切実さが彼らのグローバルな活躍の根底にあるのです。

## Profile

どい たかし  
消防士・トレイルランナー **土井 陵さん**

2004年、文学部社会学科卒業。大阪市消防局に入局し、現在は警防部司令課で指令管制の班長任務にあたる。30歳を過ぎて始めたトレイルランニングで頭角をあらわし、2014年「ULTRA-TRAIL Mt.FUJI」で総合15位、日本人3位にランクイン。以降も国内外のさまざまなレースで、素晴らしい成績を挙げ、注目を集める。THE NORTH FACE アスリートチームメンバー。

## 日本で最も過酷な山岳レースで打ち出した大会新記録

富山県早月川河口をスタートし、ゴールの静岡県大浜海岸まで総距離415km、累積標高2万7000mの山岳を走り抜けるTJAR。レース中の食料、テントは自ら用意し、サポートは一切なく、すべて自分で完結させる。土井さんはこのハードなレースで大会記録を6時間も上回る、新記録の4日17時間33分で走破した。TJARの面白さを、「常識を超えるというが、誰もができないことに挑戦するところ」と語る。「準備が大切で、登山のように計画して装備します。自然の中、過酷な状況乗り越えていくのがミッションで、ゲーム感覚の面白さがある」。実際に、土井さんの装備は他のランナーと比べてもかなりコンパクトだ。食料はカロリーメイトなどの行動食のみ。ドライタイプの米や麺でさえも、湯を沸かして用意する時間があるなら、そのぶん先に進みたいと考える。夜は真っ暗闇の中、ヘッドライトを装備して山道を進む。5日間にわたるレース中の仮眠は合計しても5時間ほどで、ほとんど寝ずに走り切る。

30名の選手が出場するが、このレースでは、互いをライバル視するヒリヒリした空気は存在しない。「TJARは自分との戦い。誰に勝つといったことより、各自が挑戦者として自分自身と戦っているんです」。優勝したことはあくまで結果であり、自分との戦いに勝てるかどうかが重要。今回のTJAR出場も視野に入れているが、その目的は「連覇ではない」「前回のやり残した部分や反省点をふまえてもう一度トライしたい。まだまだ工夫できることがあると思う」。そう語る土井さんは、どこまでも挑戦者の顔つきだ。

## 30歳を過ぎても成長を実感できる自分を発見

「トレイルランニングは、TJARとは別物。もっと楽しめる要素があります」。土井さんが出場する主なレースは、トレイルランニングの大会だ。野山を走る点ではTJARと同じだが、3km程度から160kmなどの長距離まで、種類もさまざま。長距離は、マラソン大会のように水や食糧の補給がある。知名度はまだ一般的には高くないが、毎週のように国内どこかで大会が開催されている。

土井さんがトレイルランニングを始めたきっかけは、消防士の同僚から誘われたマラソン。当時30歳で、篠山のマラソン大会に出場し、3位に入賞した。専門的な練習をしたわけでは



TJAR2022で圧倒的な独走。

©Doryu Takebe

# あたらしい世界が見たい 415kmレースの覇者となっても 続く挑戦

日本海富山湾をスタートし、北アルプス、中央アルプス、南アルプスを経て、太平洋の駿河湾を制限時間8日間以内に踏破する、トランス・ジャパンアルプス・レース(TJAR)。2年に1度だけ開催されるこの過酷なレースにおいて2022年、土井陵さんが新記録で優勝しました。普段は消防士として勤務しながら、トレイルランナーとして数多くのレースで活躍する土井さんに、TJARやトレイルランニングのこと、そして走り続けることへの思いを語っていただきました。

## 100マイルイベントを開催 トレイルランの魅力をもっと多くの人に知ってほしい

アメリカやヨーロッパではトレイルランニングが盛んで、競技人口も多い。日本では山に対してハードなイメージがもたれているが、「ヨーロッパではレジャーとして楽しんでいる。日本でも、もっとフランクに楽しまれていいのでは」と、土井さんは考える。

「BAMBI100」は、土井さんが仲間とともに立ち上げた100マイル(160km)のイベントだ。まだまだ知られていないトレイルランニングの魅力を、もっと多くの人たちに広めることを目的に開催している。「年齢性別を問わず、挑戦することの楽しさを感じてほしい。それが日常や人生をより豊かにしていくから」。それは土井さん自身の体験そのものだ。9月には、イタリアで開かれる大会、アルプスを走破する200マイルレース「トルデジアン」に参加する。新しい景色や異国の文化、人との出会いを楽しみに、土井さんは、旅するように走り続ける。

## 毎日15〜20km走る 消防士の任務においても 体力づくりは必要不可欠

なかつたので、「ちゃんと練習すればもっと速く走れるのでは」と、続けることに。マラソンを始めた土井さんは、練習方法の一つとしてトレイルランニングと出会う。山道のアップダウンを走ることが脚の筋力を鍛えるので練習に取り入れた。その延長で、今度は神鍋のトレイルランニング大会に出場、見事優勝する。「30歳を過ぎても成長できる、自分の新しい面を発見したような気持ちでした」。そのころはバスケットボールも続けていたが、大学時代よりも動きが落ちたと感じていた。トレイルランニングと出会い、土井さんの新たな挑戦が始まった。

国内外のさまざまな大会へ、年間で10回ほど出場する。そのために練習は欠かさない。消防士の仕事は24時間勤務が基本で、出勤前や帰宅後に、公園のランニングコースを走るのが日課だ。休みの日には、山を走る。もちろん、消防士としても緊急時に備えて体づくりは怠らない。大学時代は、体育会バスケットボール部のキャプテンだった。消防士の道を選んだのは、部活で培ったチームワークと鍛えた身体能力を人のために役立てたいと考えたからだ。消防士とトレイルランニングの共通点を問うと、「事故や災害は予想できない。だからこそ、あらゆる状況を想定しての訓練が必要だ。訓練を振り返り、その反省点を災害現場で生かす。消防士として刷り込まれているこのやり方が、天候によって大きく状況が変わる山の環境をいろいろ想定して備える登山やトレイルランニングにも共通しているかもしれません」。





長らく学生たちに親しまれてきた土のグラウンドは、2010年に人工芝に姿を変える。

1986(昭和61)年、六甲アイランド新校地に施設が完成しました。当時は周辺の開発が進んでいない状況で、右の写真と比べると一目瞭然です。1992(平成4)年に道路を挟んだ南側の土地を取得し、4年後に三木記念体育館、その2年後に陸上競技トラックが完成しました。学園創立90周年記念事業の一環で、2010(平成22)年に大規模な改修が行われ、人工芝グラウンドが完成しています。



南グラウンド

かつて東灘区田中町のJR沿線に所在していた。1980年落成式挙行。

学園創立60周年記念事業として整備された南グラウンドは、のちに神戸市から東灘区本山地区の中学校生徒の過密状態を解消するために、敷地を新設の中学校の建設用地として譲り受けたいと要請されました。議論を重ねた結果、海上文化都市「六甲アイランド」の土地を取得し、南グラウンドは神戸市に譲渡。跡地は現在、神戸市立本山南中学校となっています。



1980年代



完成まもない北グラウンド



愛称「トレル」で、身体を鍛える学生たち。左写真は1996年ごろ。現在は、器具などもアップデートされている。



岡本と六甲アイランドをつなぐシャトルバス。現在は赤色がメインの車体に。



思い出 Memories of the South Ground



岡本キャンパスグラウンド



現在

上写真2点は1968年撮影。キャンパス内での授業や部活動の拠点として利用されていた。現在は5号館と人工芝がある「憩いの広場」に。



北グラウンド

2023年4月に撮影された広大なグラウンド。右奥には南グラウンドが見える。人工芝グラウンドは完成後、芝の張り替えなどの改修が行われている。

現在

総面積約80,000㎡の六甲アイランド総合体育施設は、六甲ライナーのマリンパーク駅を下車し、西へ5分ほど歩くと到着します。岡本キャンパスからは定期的にシャトルバス(愛称:学バス)が運行しているため、学生は施設とキャンパスを自由に行き来することができます。学園創立者の平生先生が大切にしていた「徳育・体育・知育」の真髄がこの場所に生きています。

南グラウンド

南グラウンドにある陸上競技場は400m×6レーン。全天候型で夜間照明も完備。



©Masuko Tomomi / FOTOTECA



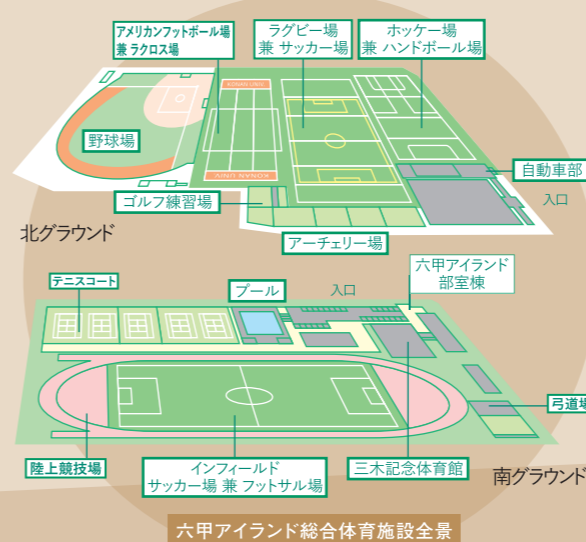
南グラウンドにある三木記念体育館。



道場



弓道場



甲南 新解書体

#03

六甲アイランドへとつながる 甲南スポーツスピリット

1986年に完成した甲南大学の総合体育施設は、校地の拡大・整備を経て、現在は関西の大学でも屈指のスケールを誇っています。今号では、体育授業や体育会系クラブ活動の拠点でもある施設の現在と変遷を、懐かしい写真とともにご紹介いたします。



甲南大学発

ベンチャー

第1号



水に溶けないはずの物質を、  
高濃度で水に溶かし込む技術に  
医療ほか多くの業界が注目!

Profile 株式会社B-Lab 代表取締役社長 甲元 一也  
フロントサイエンス学部教授

水と油でさえも  
溶け合うことを可能にする  
画期的な「ベタイン」で  
特許取得

株式会社B-Labは2023年1月に  
起業し、甲南大学発ベンチャー認定制度  
第1号として認定されました。事業内容は  
独自開発のベタイン水溶液および、易水溶性  
β-グルカン粉末の製造販売です。

独自のベタインを開発したきっかけは、  
深海や火山などでも生存できる極限環境  
生物の研究です。厳しい環境に適応するカギ  
となっていたのは、生物の細胞内に蓄積さ  
れた老廃物の働き。その老廃物を研究し、  
同様の成分を化学合成すると、生成した  
化合物に微生物や微生物が産生するタン  
パク質のような生体分子を大幅に活性化  
させる働きを発見しました。これがB-Lab  
独自のベタイン化合物であり、すでに特許を  
取得しています。

さらに研究を進めると、このベタイン化合物  
を水溶液にすることで、油のように水に溶け  
ない物質でさえも高濃度で均一に溶かせる  
ことが判明しました(こちらも特許取得)。  
微生物や生体分子を活性化させる働  
きをもつベタイン化合物は、医療や農業を

2022年、研究成果の社会還元を促進させることを目的に発足した「甲南大学発ベンチャー認定制度」。その第1号に認定されたのが、フロントサイエンス学部の甲元一也教授が代表取締役を務めるバイオミメティックケミストリー(生物模倣化学)の会社です。その注目すべき事業内容や大学発ベンチャーであるメリットなどを語っていただきました。

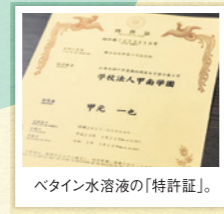
ベンチャー認定制度の  
起業は大学が保有する  
技術や設備を利用できる  
メリットがある

もともとは起業に興味がなく、自分の  
研究技術を展示会へ出展し、興味をもって  
いただいた企業と共同研究に発展する  
ケースが主でした。しかし、ベタイン水溶液  
を出展したときはこれまでと違い、共同  
研究というより購入希望の声が多く寄  
せられる事態に。ビジネス・マッチングに  
出展しても反響が大きく、たくさんの方  
々から起業を勧められました。

当初はどこかの企業が事業化してくれ  
ることを期待していました。しかし、ベタイン  
水溶液はオンリーワンの技術であるがゆ  
えに、同様の製品がなく、市場もまだあり  
ません。売れるかどうかわからない大きな  
リスクがあり、これは期待していてもダメ  
だと、やむを得ず自分で起業に向けて動き  
出しました。ビジネスコンテスト「バイオテック  
グランプリ」で最優秀賞を受賞したのは、  
そんな時期であり、おかげで業界から注目  
されるようになりました。

甲南大学発ベンチャー認定制度の開設は、  
まさに起業に向けて動いているタイミン  
グで、すぐに申請しました。ベンチャー認定  
制度の大きなメリットは、大学の設備を  
利用できることです。自分で起業すれば設  
備投資だけでも何百万とかかるので、これ  
は大変助かります。また、ライセンスなど  
についてのサポートも受けられます。ベン  
チャー認定制度は、地域の銀行や信用

はじめとする幅広い分野で活用できま  
す。たとえば、血液検査や新型コロナウイルス  
抗原検査の診断薬にベタイン化合物を加  
えれば、診断薬中の生体分子が活性化し、  
検査精度が向上。また、農業では土壌の  
堆肥化を早める添加剤として使うことも  
できます。ほかに、収穫後に残る葉茎、  
根などの残骸から有効成分を抽出したり、  
有害な有機溶媒を使わずに化学合成が  
できるなど、幅広い分野で活用が可能。  
しかも水溶液に溶けさえすれば、容易に  
活性化させることができます。



体内でより効果的に  
吸収されるβ-グルカンを開発。  
特許の国際出願中

主力事業のもう一つが、易水溶性β-グル  
カン粉末の製造販売です。β-グルカンは  
食物繊維の仲間、キノコや海藻などに  
多く含まれる成分。免疫力を高める効果  
があり、欧米ではイミューンヘルス素材として  
市場が拡大しています。β-グルカン自体は  
水に溶けにくく、体内に吸収されにくい  
難点がありますが、B-Labの独自技術に  
より、水への溶解度が150倍アップ。吸収  
されやすくなることで、体内での働きをより



高めることが可能になります。この技術は  
特許の国際出願中で、日本、米国において  
すでに特許取得しています。

β-グルカンは数年後に、欧米で700億  
規模の市場に成長すると予測されてい  
ます。現在市場トップを占める他社製品の  
売上と相対的に見ると、易水溶性  
β-グルカン粉末の売上も、ある程度の予測  
が立てられます。スタートしたばかりの  
ベンチャーにとって、これは大きなことで、  
易水溶性β-グルカン粉末は、収益を確保  
するうえでも重要な事業となっています。

国際出願 [特許] 甲南学園と三菱瓦斯化学の共同出願 (米国で権利化、他審査中)

独自技術 | アルカリ酸処理・ナノ粒子分離処理

未処理β-グルカン ●低水溶性 ●高粘度

【独自技術で処理】

●150倍水に溶けやすい

β-グルカンナノ粒子 ●高水溶性 ●低粘度

開発

甲南大学 先端研究社会実装シンポジウム

KSIA Symposium on the Implementations of Advanced research in society

■ INFORMATION ■

本学の特許・研究成果およびイノベーション創出への取り組みを発信し、地域社会の発展に資することを目的として、「甲南大学先端研究社会実装シンポジウム」を9月に開催しました。シンポジウムの詳細は二次コードよりご確認ください。

また、本学では下記のとおり研究推進の体制強化をしております。

- 寄付講座制度の整備 (5Gを活用した新たな技術・サービスの社会実証とその成果による研究開発型スタートアップ創出を目的とする「Beyond5G 寄附講座」を設置)
- 「甲南大学発ベンチャー」認定と支援の仕組みの整備 (株式会社B-Labが甲南大学発ベンチャー第1号として認定)
- ソーシャルイノベーション創出の拠点として、起業家育成を支援する「ソーシャルビジネス・アントレプレナー育成プログラム」の開設
- 「甲南新世紀戦略研究プロジェクト」の始動 (大規模の研究助成を4年間、3つの研究チームに実施)

甲元研究室 Kourumoto Lab 615 大学院生室 616 教員研究室 Office

甲元研究室株式会社B-Labのドア。ロゴは「ベタイン」・「β-グルカン」・「バイオミメティックケミストリー」の3つのBが重なるデザイン。

血液検査、新型コロナウイルスの抗原検査に

特許取得 | B-Lab独自のベタイン化合物

ベタイン化合物含有 | 診断薬

医療機関 | 検査精度向上・薬品費用低減

● 半分の抗体量で薬品を製造可能に

患者・被験者 | 検査費用低減・身体的負担低減

● 少ない検体量で診断可能に

注目

水に溶解するために2、3日攪拌を続ける。B-Lab独自のベタインは「バイオテックグランプリ2021」の最優秀賞を受賞。

令和五年度 甲南高等学校・中学校 育友会 共催  
旧制甲南高等学校創立100周年記念行事  
文化講演会「ソフィア」

6月12日、神戸ポートピアホテルにおいて、旧制甲南高等学校創立100周年を記念した文化講演会「ソフィア」が開催されました。  
当日は、山内守明校長による旧制甲南高等学校のこれまでの歴史や歩みに関する講話と元ラグビー日本代表で静岡ブルーレヴズクラブ・リレーションズ・オフィサーの五郎丸歩さんのご講演がありました。

講話  
旧制高校創立  
100周年について

山内 守明 校長



創立の思いと経緯、  
そして歩み

2023(令和5)年に創立100周年を迎えた旧制甲南高等学校。その歴史は、1919(大正8)年の旧制甲南中学校に始まり、1923(大正12)年には、中高一貫の7年制甲南高等学校(尋常科4年制、高等科3年制)が開校しました。戦後の学制改革を経て、現在に至ります。

「この世の中を立て直すために、中学校をつくりたい」。平生先生の思いは多くの賛同を受け、旧制甲南中学校の創立に多大な支援が集まりました。創立の日、平生先生は日記に「教育こそがよい社会を創る」、「最終的理想といえる人物教育を主とする東洋の大学の創立計画に二歩進み出よう」と思っていると記されています。人物教育を軸とした大学の創立もすでにお考えでした。また、開校当初から行われていた六甲登山は、現在も学校行事として続いています。



●尋常科に通う甲南生



●校内の大食堂

中高一貫の7年制甲南高等学校の開校は、高校受験の勉強で疲労困憊する中学生から受験の弊害をなくし、一人ひとりの個性を尊重する教育を実現するためでした。その第1回卒業生は東京帝国大学など志望どりの大学へ入学が許可されました。平生先生は、理想の教育を追求すべく世界の教育機関を視察。イギリスのパブリックスクールで生徒と教師が大食堂で昼食をともにする姿に感心し、私財で校内に大食堂を作られました。「真の教育というものは、人格の修養と健康の増進を第一義とし、これにそなへるに各人が享けたる天賦の特性を啓発指導するにあり」。平生先生の志は、現在も変わらずぬわが校の方針です。

人創りのための教育目標

甲南高等学校・中学校は、徳・体・知の調和のとれた、人間性豊かで自立心を備えた「世界に通用する紳士」を育成することが教育目標です。「学びに集い正志く強く共に成長する」を100周年教育ビジョンとして掲げ、教師、生徒だけでなく、卒業生、保護者とともに成長していきたいと願っています。学園として、次の世紀に引き継ぐ学校として、より良い甲南をつくっていくためにこれからも一緒にがんばりましょう。

生徒との質疑応答コーナーでは  
五郎丸さんが質問に  
答えてくださいました

生徒からの質問

緊張や失敗によって、プレイをコントロールできないとき、どこを見つめ直したら良いですか？

五郎丸さんの回答  
「練習内容を精査していけば良いと思います。正しい練習を正しい時間行おう。がんばって苦しい思いをすれば報われるといったマインドは変えていこう」

生徒からの質問

多様性を大事にしつつ、お互いが認め合うためにどうすべきか、工夫したら良いことはありますか？

五郎丸さんの回答  
「意見を伝え合うことが大事。言われたくないことや言いたくないことも全部、それがあってこそワンチームになれます」

生徒からの質問

バイスキャプテンとして心がけていたことは何ですか？

五郎丸さんの回答  
「私が求められたのはピッチに立ち続けること。いろんなリーダーシップがあるけれど、自分が求められていることを理解して、みんなが納得する行動を取り続けるのがリーダーだと思います。自分を分析して強みと弱みを知ることが大事。弱い部分を周りに任せていくのもリーダーです」

講演

日々の努力、夢への近道

静岡ブルーレヴズ  
クラブ・リレーションズ・オフィサー 五郎丸 歩 氏

感謝と情熱を大切にしたら、  
ラグビー人生

3歳からラグビーを始め、早稲田大学ラグビー部で3度日本一を経験し、卒業後はヤマハ発動機ジュビロにプロ契約で入団。このチームを選んだ理由は一番に声を掛けてくださったことへの感謝と、優勝したことがないチームで勝つてみたいという強くて熱い思いがあったからです。そして2015年2月、創部以来、初めての日本一を獲得しました。同年、日本代表メンバーとして挑んだラグビーW杯イングランド大会で、強豪国である南アフリカに逆転勝利。歴史的快挙を成し遂げました。勝ったことはもちろんうれしかったのですが、真の目標は「ラグビーを憧れの存在に戻すこと」と「2019年W杯日本大会の成功」。だから、2019年W杯の観客席が赤と白のジャージを着た観客でいっぱいになったのを見たときが、最も感動した瞬間でした。

夢を実現させるための、  
努力の仕方と考え方



●生徒から花束を受け取る五郎丸さん。

ラグビーW杯2015イングランド大会までの4年間、チームは「日本ラグビーの歴史を変えよう」と目標を掲げ、練習を重ねました。「現在を変えない限り、未来は変わらない。今、与えられた時間をこなせないと未来はついてこない」というジョン・カーワン前ヘッドコーチのことばを胸に、大事にしたのは「準備」「多様性」「主体性」の3つです。

1つ目の「準備」は、キックのフォームや歩数など、コントロールできることは徹底的にすること。2つ目の「多様性」は、国籍や言語、価値観の違う仲間を認め合うこと。3つ目の「主体性」は意志をもつこと。2015年の南アフリカ戦の最後のトライですが、実はヘッドコーチからはペナルティーゴールで同点をねらえと指示が出ていました。しかし、キャプテンはトライで逆転をねらうという強い意志でスクラムを選択。結果、勝利を果たしたのです。前ヘッドコーチのことばどおり、与えられた時間をひたむきにこなした結果、強豪国の南アフリカに勝利するという未来がついてきました。それを実感したときの気持ち「これは奇跡じゃなく、必然です。ラグビーには奇跡なんてありません」ということばに表れたのです。

●生徒の感想●

夢をもつだけでは叶わない。そこに近づくには「今」何をすべきなのか。具体的な目標を立てて、動き出し、日々努力することが、大切なのだと思った。(中1)

五郎丸さんのお話はラグビーだけではなく、勉強やその他多くのことに当てはまると思います。過去や未来を見るのではなく、今をしっかりと受け止めて今をがんばるということは心に響きました。(高三)



### リカレント教育センターのアンバサダーに卒業生を任命

3月27日、リカレント教育センターアンバサダーの任命式を行い、リカレント教育プログラム履修生の三宅隆宏さん(S41年営卒)が任命されました。

アンバサダーは、本センターと連携して、本学のリカレント教育プログラムの発展と促進を担っていただく新しい制度です。

三宅さんには、アンバサダーとしてさまざまな機会に、本プログラムで得た学ぶことの楽しさを積極的に発信いただくなど、プログラムの発展と促進にご協力いただいています。



●石川路子社会連携機構長より任命状を授与される三宅さん

### 学生のみなさんを応援しています！ 甲南大学同窓会の支援事業

一般社団法人甲南大学同窓会甲南会では、学生のみなさんに充実したキャンパスライフを送ってもらおうと、各種支援事業を実施しています。

「スタイリッシュに朝食を!」は、1日の生活リズムを整えて学業に打ち込んでもらおうと、食事を100円で提供する事業です。大学生協の協力で毎年春と秋の年2回、岡本キャンパスでは1日100食、西宮キャンパス(CUBE)とポートアイランドキャンパス(FIRST)では各30食限定で実施。研究活動の助けにとFIRSTは「夕食」での提供です。

「OB・OG懇談会」は、キャリアセンターと共催で年2回実施しています。各界で活躍する若い卒業生が岡本に駆けつけて、仕事のやりがいや就活の進め方などを現役学生に助言したり、相談に乗ったりしています。ほかにも、同窓会員から預かる貴重な原資を基に、「摂津祭への支援金」・「給付型奨学金」・「チャレンジ基金」や、課外活動を支援する「インフィニティ基金」の支給など、社会で活躍する人材育成をお手伝いしています。



●OB・OG懇談会



●大学同窓会のマスコットキャラクター「甲ビー」



●同窓会ホームページ

### 令和5年度入学宣誓式を挙行

4月1日、岡本キャンパス講堂兼体育館において、令和5年度入学宣誓式を挙行し、2,257名の学部生および65名の大学院生が甲南での生活をスタートさせました。

入学宣誓式は3部制で実施し、ご父母・ご家族の方は動画視聴会場であるiCommonsや甲友会館で式典の様子をライブ配信で視聴いただきました。また、当日は新歓祭が実施され、新入生を歓迎したにぎやかな一日となりました。



### 令和5年度学位記授与式のご案内

令和5年度学位記授与式は、2024年3月25日に岡本キャンパス講堂兼体育館で行います。

日時	2024年3月25日(月)
会場	岡本キャンパス講堂兼体育館
会場	岡本キャンパス講堂兼体育館2階席(約850席程度) / 岡本キャンパス5号館ライブビューイング会場

◎講堂兼体育館2階席は、先着順となっております。満席となりましたら、5号館ライブビューイング会場にて視聴いただけます。なお、学内ではWi-Fiに接続し、お手持ちのデバイスでもライブ配信を視聴いただけます。

第1部 10:00～11:00 (9:30開場)

【対象学部・研究科】 文学部、理工学部、知能情報学部、マネジメント創造学部、フロンティアサイエンス学部、人文科学研究科、自然科学研究科、フロンティアサイエンス研究科

第2部 14:00～15:00 (13:30開場)

【対象学部・研究科】 経済学部、法学部、経営学部、社会科学部、社会科学研究科

◎詳細は大学ホームページをご確認ください。



### 大学図書館に「甲南サロン」を開設

岡本キャンパスの図書館2階に、甲南学園・大学に関する資料を設置した「甲南サロン」を開設しました。学園・大学に関する資料が設置されており、本学の理念や沿革を学ぶことができるほか、各年代の学生生活を振り返ることができます。

設置資料
------

- 甲南学園・甲南大学の学園史・大学史
- 創立者 平生 貞三郎に関する本
- 課外活動団体(部活・クラブ)の年史
- 甲南大学の卒業アルバム(全学年)
- 学園広報誌「Konan Today」バックナンバー
- 卒業生・学園関係者の学術書以外の著作(学術書は通常書架)

◎甲南大学図書館は、卒業生も利用できます。利用案内は甲南大学図書館のホームページをご確認ください。



●入試情報はこちら

### 令和5年度 神戸市ふるさと納税「未来の神戸づくりに向けた大学等応援助成」へのご支援のお願い

甲南大学では、神戸市へのふるさと納税の使用用途として、神戸市内の大学等を支援する「未来の神戸づくりに向けた大学等応援助成」に参画しています。神戸市にふるさと納税をしていただく際に、本学を指定いただくと、納税額から返礼品の経費を差し引いた7割から9割が本学の教育・研究活動に配分されます。いただきました助成金はリカレント教育や地域連携にかかる事業を中心に充当させていただきます。ぜひ、本制度を活用した本学へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### KONAN未来サポーターズ事業実施状況

2022年度 合計寄付金額 **12,285,012円** [2022年10月1日～2023年3月31日] みなさまからのあたたかいご支援に厚く御礼申し上げます。初年度に頂戴したご芳志によるサポーターズ事業をご紹介させていただきます。

- 理系学生に対する教育研究支援「異分野融合による研究・学修意欲の向上をめざした“つながる”環境整備事業**  
さまざまな専攻・学科の学生間での自由な交流を促進し、異分野融合による研究・学修意欲の向上をめざした環境整備として、理系校舎前にパラソル付きベンチを設置しました。
- 課外活動支援「クラブ活動奨励金」**  
2022年度は大学体育会10クラブ、高等学校・中学校運動部4クラブへの指定寄付をいただきました。各クラブの活動費として活用させていただきます。
- キャンパス整備支援「iCommonsにインテリアで癒やしの空間を演出」**  
iCommonsは学生にとってなじみ深い場所であり、旧学生会館、学友会館の跡地に建てられているため、同窓生のみなさんにとっても思い出の場所。そのiCommons内にテーブルセットを設置しました。憩いの空間でゆっくりとした時間をお過ごしください。



●理系校舎前のパラソル付きベンチ

下記のサポーターズ事業も随時実施しております。

高等学校・中学校	
奨学金・奨励金支援	KONAN未来サポーターズ寄付金奨学金
国際交流支援	生徒の諸活動の活性化推進支援
地域連携活動支援	サイエンス・ラボの特色化援助
図書整備支援	放課後学習会の充実化支援
中高大一貫教育推進支援	国際交流支援
リカレント教育支援	海外大学進学チャレンジ支援
学園資料整備事業	課外活動支援
	キャンパス整備支援

◎実施報告はホームページなどを通じて行う予定です。

### 甲南大学2024年度入学試験について

2023年11月11日実施の公募制推薦入学試験「教科科目型」は、試験内容に面接を課さない「一般方式」・「外部英語試験活用方式」を導入しました。一般選抜は全国15試験地\*で、前期日程(2024年2月1～5日)、中期日程(2月9日)、後期日程(3月8日)を実施します。

2024年4月に新設となる「グローバル教養学環(英語名称:STAGE)」は、公募制推薦入学試験「個性重視型・教科科目型」、一般選抜「前期日程」で募集します。入学試験の詳細は右記の入試情報から確認してください。

\*日程によって試験地が異なりますので、必ず入学試験要項を確認してください。



●入試情報はこちら

### 2023年度も「生涯学習」実施中! 大学で学んでみませんか?

本学は生涯学習を社会貢献活動の中核とし、地域のみなさんに学びの機会を積極的に提供しています。「履修証明プログラム」や「公開講座」のほか、「社会人講習会『言語講座』」や「KONANスポーツクラブ」などさまざまなプログラムを用意しています。オンラインを併用した講座も用意しておりますので、ぜひご参加ください。詳細はリカレント教育センターのホームページをご確認ください。



●リカレント教育センターホームページ

公開講座	キャラクターの利用と著作権(講師:法科大学院 教授 板倉 集一、弁護士 山本 浩貴氏、弁護士 岡崎 行師氏)		
日時	2024年2月10日・17日・24日(土) 10:00～11:30	申込期間	2024年1月9日(火)～1月28日(日)
会場	岡本キャンパス(対面)、Zoom(オンライン)	定員	80名(対面)、100名(オンライン) ◎いずれも先着順
対象	一般・社会人・学生(高校生以上)	受講料	1,500円(傷害保険料・資料代・消費税含む)

◎申込、詳細はリカレント教育センターホームページをご確認ください。

問い合わせ先 甲南大学 社会連携機構事務局 TEL:078-435-2598(平日9:00～17:00、土曜9:00～13:00)

E-mail: recurrent@adm.konan-u.ac.jp

## 2023年度 新任教職員紹介

[2023年4月1日現在]

よろしくお願ひいたします!



マネジメント創造学部  
BARBEE Matthew K. 特定任期教員  
2022年9月1日付  
【専門分野】EFL・Linguistics



文学部歴史文化学科  
関野 宣忠 教授  
2022年10月1日付  
【専門分野】西洋史



文学部歴史文化学科  
新見 まどか 講師  
2022年10月1日付  
【専門分野】中国史・唐・五代期の政治・軍事・国際関係史



文学部日本語日本文学科  
西尾 純二 教授  
2023年4月1日付  
【専門分野】日本語学・社会言語学



文学部英語英米文学科  
上林 朋広 講師  
2023年4月1日付  
【専門分野】英語圏文化史



文学部人間科学科  
西尾 千尋 講師  
2023年4月1日付  
【専門分野】発達心理学・認知科学・生態心理学



文学部人間科学科  
吉川 孝 教授  
2023年4月1日付  
【専門分野】哲学



文学部(教職教育センター)  
井上 快 特任講師  
2023年4月1日付  
【専門分野】日本教育史



経営学部  
小笠原 亨 准教授  
2023年4月1日付  
【専門分野】原価計算



経営学部  
平野 恭平 教授  
2023年4月1日付  
【専門分野】日本経営史



知能情報学部  
奥村 真善美 講師  
2023年4月1日付  
【専門分野】数値解析・構造保存数値解法



全学共通教育センター  
EBERLY Lydia A. 特定任期教員  
2023年4月1日付  
【専門分野】English



全学共通教育センター  
MARKEL Stewart B. 特定任期教員  
2023年4月1日付  
【専門分野】TESOL



全学共通教育センター  
UNDEM Kyle D. 特定任期教員  
2023年4月1日付  
【専門分野】第二言語と英語教育の習得



全学共通教育センター(マネジメント創造学部担当)  
WILSON Joshua A. 特定任期教員  
2023年4月1日付  
【専門分野】EFL(GAME-BASED LANGUAGE LEARNING)・APPLIED LINGUISTICS



高等学校・中学校  
山口 哲史 教諭  
2023年4月1日付  
【専門分野】美術



高等学校・中学校  
前田 辰弥 任期付常勤講師  
2023年4月1日付  
【専門分野】数学・情報



高等学校・中学校  
VYSOKOVA Ekaterina  
外国人英語担当契約教員  
2023年4月1日付 【専門分野】English



総務部人事課  
福富 孝也 専任職員  
2023年3月1日付



副理事長付専任役(経営企画室担当)  
大西 英之 専任職員  
2023年4月1日付



国際交流センター事務室  
矢野 雄佑 専任職員  
2023年4月1日付



学生支援機構事務室  
川向 香奈 専任職員  
2023年4月1日付



教務部  
覚道 麻理 専任職員  
2023年4月1日付

## 2022年度 退任教職員紹介

[2023年5月31日現在]

長い間ありがとうございました



文学部人間科学科  
森 茂起 教授  
2023年3月31日付



経済学部  
青木 浩治 教授  
2023年3月31日付



経営学部  
若林 公美 教授  
2023年3月31日付



全学共通教育センター  
冷水 登紀代 教授  
2023年3月31日付



全学共通教育センター  
藤原 三枝子 教授  
2023年3月31日付



高等学校・中学校  
角 典久 教諭  
2023年3月31日付



高等学校・中学校  
中原 敦 教諭  
2023年3月31日付



アドミッションセンター  
柳田 将人 専任職員  
2022年11月4日付



副理事長付専任役(監査部担当)  
上田 勝弘 専任職員  
2023年3月31日付



副理事長付専任役(理工学部・知能情報学部事務室担当)  
河口 浩 専任職員  
2023年3月31日付



管財部  
坂口 大悟 専任職員  
2023年5月31日付

このほか、  
【マネジメント創造学部】  
2023年3月31日付  
広渡 潔 教授  
【高等学校・中学校】  
2023年3月31日付  
島中 浩孝 教諭  
【図書館事務室】  
2023年3月31日付  
江本 千里 専任職員  
も退職いたしました。

# 今を生きる私たちの心に刻みたい、 平生フィロソフィの真髄

甲南学園創立者 平生鈺三郎(1866~1945)。わが学園の創立をはじめ、東京海上保険・川崎造船所再建、甲南病院設立、文部大臣就任、私費奨学事業など、さまざまな社会活動にその生涯を捧げました。平生が信じて貫いた人生の根柢(フィロソフィ)は、混沌の時代を生きる私たちに照らす道標になるのではないのでしょうか。甲南学園の人物教育の原点である平生フィロソフィについて、吉沢英成名誉教授にお話を伺いました。

—長年、教壇で平生鈺三郎の人生や歩みについて学生たちに語ってこられたそうですね。

十数年ほど「甲南大学と平生鈺三郎」や「CUBE入門」という講義の一部を受け持つてきました。テーマは、「徳・体・知の甲南学園の設立の背景(第一次世界大戦と大正デモクラシー)」「エドワード・ボックの本との奇遇が人生三分論の背中を押す」などで、これらを通して、平生の考え生き方について話をしてきました。

—人物教育の原点でもある「平生フィロソフィ」とは、どういったものなのでしょうか。

人間が生きているには、知能の高さよりも、誠実さ、徳、すなわち言うこととすることに後ろ暗さがなく、慎み深く、率直な思いやりをもつことのほうがずっと大切で、それが縁の下の力持ち、社会奉仕の精神が育まれる根拠です。また、もう一つ別の角度から見ると、人間一人ひとり、すべて違った特徴を各々にもっている。教育は誠の心を修養することともに、各々の特徴を引き出すことに努めなければいけない。また一人ひとり、各々の特徴を發揮するように努力することに全力を挙げなければいけない。「天運と天分は神の業、残るは人の努力なり」も平生の信念です。

—今年、「平生フィロソフィ 平生鈺三郎の生涯と信念」を上梓されました。

はい。長坂悦敬理事長から、平生の人生航路の羅針盤『平生日記』の中のことば遣いでいうと「フィロソフィカル(philosophical)」の次元で平生の人生の指針を書いてみませ

—Konan Today 読者に向けて、メッセージをお願いします。

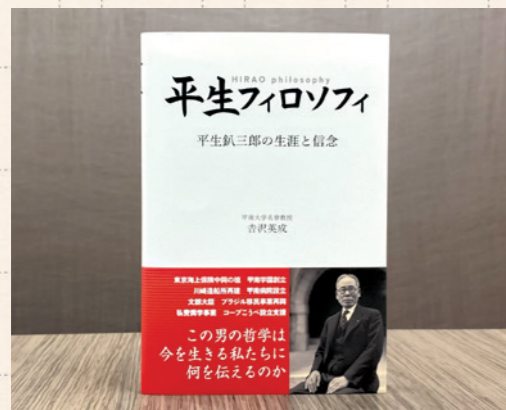
本書によって平生鈺三郎に出会ったみなさん。平生がいろいろな分野で活動する姿、平生のことば、考え、平生のエピソード。たくさんあって目が回る人もいるかもしれませんが、最初はとらえどころがないなあと、思っても、ほんの少しだけ我慢して付き合ってみて歩むうちに、平生の言う「人生はマラソン」を一緒に走り出している自分に気づくかもしれません。心にしみることは、引っかけた離れないことばが、みなさんの考え方や行動の中に生きたことばとなって、みなさんの世界が広がっていくことになるでしょう。

抽選で  
20名様に!

「平生フィロソフィ」をプレゼント  
平生鈺三郎の生涯と信念  
いたします。

吉沢英成名誉教授著『平生フィロソフィ 平生鈺三郎の生涯と信念』(甲南大学出版会 税込1430円)を抽選で20名様にプレゼントします。ご希望の方は、同封のアンケートハガキの裏面③に「平生フィロソフィ希望」とご記入、Webアンケートは項目⑧の「平生フィロソフィに応募する」にチェックを入れてください。当選者の発表は、賞品の発送をもってかえさせていただきます。

応募締切: 2023年12月31日(到着分まで有効)



# つくて、遊んで、学んで、 親子で一緒に楽しめるプログラムを実施



## 緑日

### 緑日で遊ぼう

射的、わなげ、ストラックアウトなどのゲームが並ぶ緑日。



## ものづくり体験

エコバッグをつくろう  
フォトフレームをつくろう  
スノードームをつくろう



## 地域企業・団体の協力企画

### メタバースキャンパスを体験しよう

協力: 甲南大学Beyond 5G寄附講座  
(株)ディーエスピーリサーチ

### キッズ消防士になろう

協力: 神戸市消防局東灘消防署  
消防車の運転席で写真撮影も。

### ミニ四駆をつくろう

協力: ネットヨタ神戸(株)  
つくったミニ四駆でレースも!

### キッズエンジニアになろう

協力: ネットヨタ神戸(株)  
作業服を着て、タイヤ脱着などを体験。

### 和菓子しょくにんになろう

協力: 常盤堂  
和菓子職人の指導のもと和菓子づくりを体験。

### オリジナルカー展示を楽しもう

協力: ネットヨタ神戸(株)  
オリジナルカーを間近で見学。

### 神戸市消防音楽隊演奏会

協力: 神戸市消防音楽隊

### ハイハイレース、手形・足形イベント

協力: アカチャンホンポ スマイル 御影クラッセ店

## 学生団体の協力企画

### プラネタリウムを体験しよう

協力: 天文同好会  
春と夏の夜空に見える星座の物語をプラネタリウムで。



### 和太鼓を演奏してみよう

協力: 和太鼓同好会  
演奏や見学を通じて、和太鼓の魅力を実感。



### JAZZの演奏をしてみよう

協力: JAZZ研究会  
楽器の演奏体験や、JAZZの生演奏も。



### 陶芸体験をしよう

協力: 美術部  
「たたら皿」作りにチャレンジ。



## 英語体験

### 留学生と英語で遊ぼう

○Xゲームや宝探しを留学生と一緒に。

## 小さなお子さまにも

### オープンうりぼうくらぶ

親子で昔ながらのおもちゃづくりを体験。

## 研究体験

### 知の世界を楽しく学んでみよう

甲南大学の研究を、楽しく遊んで学ぶ。

# 子どもたちの はじける笑顔!



# キッズフェスティバル

岡本キャンパス内の「iCommons」を会場に、この春、4年ぶりに開催されたキッズフェスティバル。イベント盛りだくさんでにぎわった、当日のレポートをおとどけます。

体験! ワクワク

おいしくできたよ

和菓子しょくにんになろう

留学生と英語で遊ぼう

Waku! Waku!

エコバッグをつくろう

できるかな?!

ボクも登場!

Doki! Doki!

キッズ消防士になろう

キッズエンジニアになろう

## レポート

4年ぶりの開催も大盛況!  
地域の親子をお迎えする  
甲南大学のスペシャルデー

親子で楽しめる甲南の1日を、地域のみならずに体験いただけるよう2017年から続く恒例のキッズフェスティバル。コロナ禍で長らく休止を余儀なくされてきましたが、桜の花も咲き始めた3月26日、4年ぶりに開催することができました。当日はあいにくの雨模様にもかかわらず、地域の子どもたちを中心に約2100人も親子連れのみならずで会場は大にぎわい。今年「みんなであそぶ」甲南でつながる未来への絆をテーマに掲げ、このイベントを通じて、さまざまなつながりが生まれることをめざしました。

過去の開催で好評いただいた緑日やエコバッグなどのものづくり体験、JAZZ演奏体験や和太鼓体験など学生団体によるイベント、また、甲南大生が作成したメタバースキャンパス体験など、親子で楽しんでいただけるプログラムを今年さらさらに充実。また、自治体・企業様にご協力いただいた、消防士体験や自動車エンジニア体験などのプログラムは子どもたちに大人気でした。体験することで生まれるつながりや、楽しかった思い出が、子どもたちのよりよい未来へ少しでもつながればと願っています。

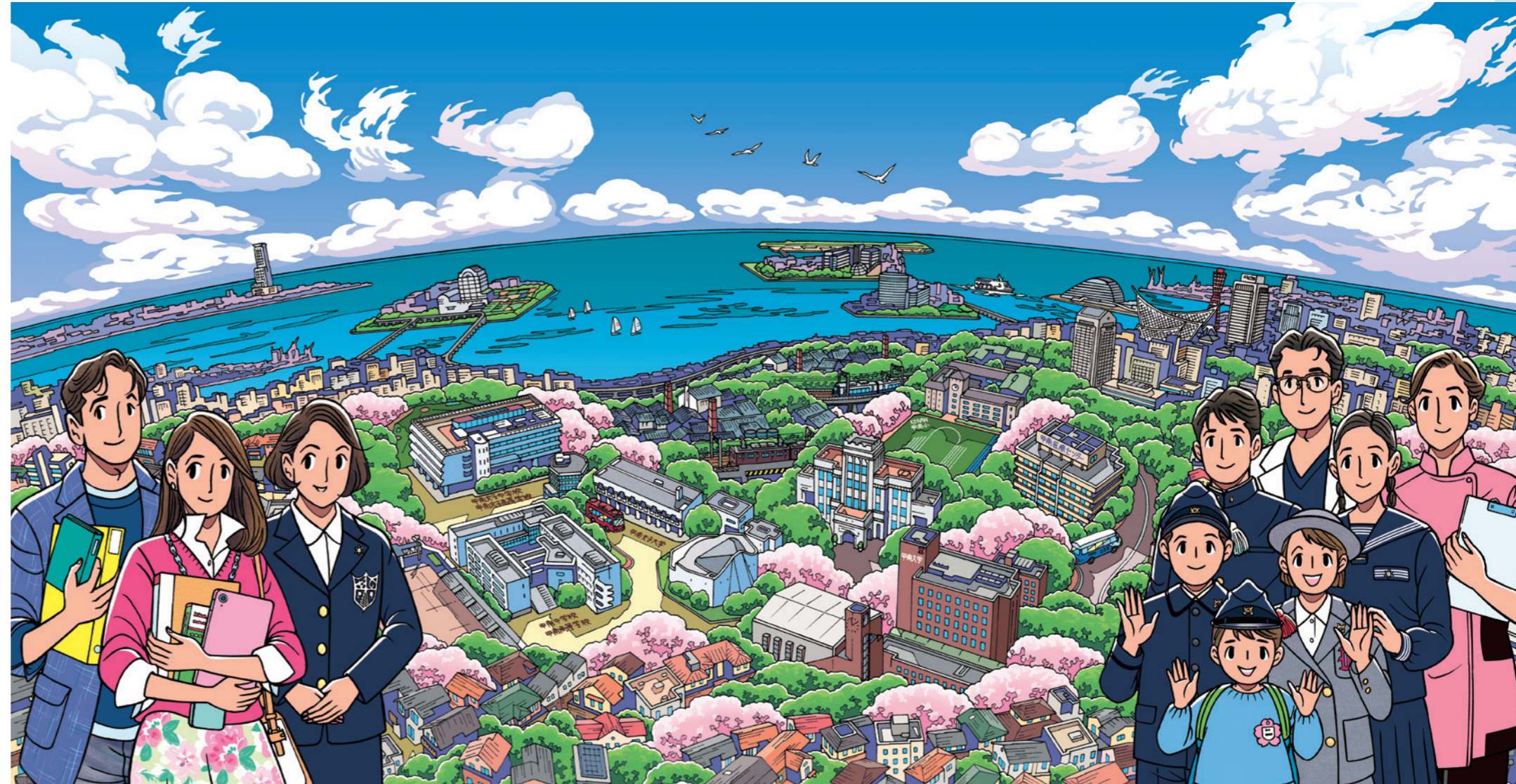
学園創立100周年記念事業のひとつとして、2017年に岡本キャンパスに建設された複合施設「KONAN INFINITY COMMONS(愛称:iCommons)」を、地域のみならずに体験いただき、改めて地域に対する感謝の気持ちをお伝えすることを目的に始まったキッズフェスティバル。地域と本学のつながりを深めるイベントとして、これからも続けていくべく、来場者の方々のお声もふまえながら、より満足いただけるよう、発展させていきたいと思っております。

# 碧い海、蒼い空、翠の山々 南の麓に 四つの甲南

「甲南四法人」連携 広報をスタートしました



©わたせせいぞう/APPLE FARM INC. (2023年)



©わたせせいぞう/APPLE FARM INC. (2023年)

## 甲南四法人



学校法人  
甲南学園甲南小学校

甲南小学校  
甲南幼稚園



公益財団法人  
甲南会

甲南医療センター  
六甲アイランド甲南病院  
甲南加古川病院  
甲南介護老人保健施設  
甲南居宅介護支援事業所  
甲南訪問看護ステーション



学校法人  
甲南女子学園

甲南女子大学  
甲南女子中学校・高等学校



学校法人  
甲南学園

甲南大学  
甲南高等学校・中学校

### Profile

わたせせいぞう氏

漫画家・イラストレーター



1945年神戸市生まれ、北九州小倉育ち。早稲田大学法文学部卒業後、サラリーマン生活を送りながら漫画の制作を始める。1974年『ビッグコミック』の第13回コミック賞入選を皮切りに1983年より代表作『ハートカクテル』、日本の美しい風物の中で暮らす夫婦の愛の物語『菜』など、大人のラブストーリーを描き続けている。また、官公庁広報用ポスターおよび企業広告用イラストを数多く制作し、イラストレーターとして国内外において展覧会を開催し好評を博している。常設ギャラリーは東京・白金台、兵庫・武庫之荘、福岡・門司港の3か所。

甲南四法人特設サイト

<https://www.konan-u.ac.jp/gakuen/konan-yonhoujin/>



**未来に託す、甲南の想い**

「甲南」の名をそれぞれに冠する四法人。100年の時を刻み、阪神間の地に育まれ、地域に根差した教育・医療機関として発展してまいりました。世の中の変化が激しい時代にあっても、歴史と伝統に裏打ちされた、誇り高い四法人として、それぞれが一層の使命感を胸に日々の仕事に取り組んでおります。

今般、あらためて、こうした私たちの「想い」を学内外へと伝え、連携広報をスタートいたしました。初等中等教育、高等教育、医療・看護・介護などの分野において、人々の生活に貢献する姿勢を広い視点から社会へと発信してまいります。

広報活動の開始にあたり、「甲南」や阪神間が醸成するイメージ、四法人の日常をイラストで束ねて表現いたしました。このイラストの制作は、「ハートカクテル」などの作品で著名なイラストレーターである、わたせせいぞう氏にお願いしております。

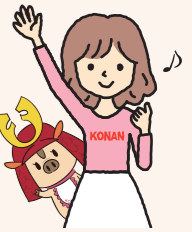
わたせ氏は、これまでも阪神間の各種ランドマークや海を臨む神戸の街並みなどを見事な筆遣いで表現されてこられました。今後、四法人それぞれの日常を描いたイラストやポスターなどを展開する予定となっております。わたせ氏の感性で「甲南四法人」が擁する洗練された物語力が継続して描き出されます。

時代に挑み、次代につなげる、「甲南」の想いを応援いたしますようお願い申し上げます。

# 岡本ぶらり

第13回

私たちが紹介します  
ナビゲーター/  
もっとさんと なんぼーくん  
「岡本」のまちをもっともっと知りたい!  
好奇心旺盛な女の子と、ご存知甲南  
の公式キャラクター。



## あそこも現在も、 甲南大生は岡本で

岡本・摂津本山駅周辺で30年以上続く、  
大学帰りに寄りたくなるお店を紹介

行楽に気持ちのいい季節ですね。今回は、現役生にとって  
おなじみのお店、卒業生にとって懐かしいお店をご紹介します。  
初めて行ってみるもよし、久しぶりに訪れるもよし。  
お散歩がてら、ぜひ立ち寄ってみてください。



▲甲南定食セット 1,100円(税込)  
▶なすあんかけうどん 950円(税込)  
(10月~3月末の期間限定メニュー)

SINCE 1965

## 味憩い 甲南そば



現在二代目店主が営む昭和40年創業の甲南そばさん。店名こそ「そば」ですが、丼ものやお酒やおつまみなど、メニューが豊富。中でも「甲南定食セット」は創業してすぐのころ、甲南大生の「カツ丼のカツとご飯を分けてほしい」という声から生まれた名物です。白ご飯がかやくご飯になり、いつしか、うどん・そば付きに。来店して「元甲南大生です。甲南そばって今もあつたんですね!」と言ってくれる人がたくさん。また、「昔、きつねうどんを食べたよ」という大学一期生も。よく聞くと、店主の祖父が営んでいたミルクホール\*時代のことだったそう。「久しぶりの方に懐かしんでもらえるのがうれしい」と店主。創業時の出汁の味も、要望に応える温かさも、ずっと変わらないままです。

\*明治・大正時代に流行した、牛乳や軽食などを提供する飲食店。

〒658-0072  
神戸市東灘区岡本1-11-18  
078-411-2385  
営業時間:11:00~20:30(L.O 20:00)  
年中無休(お正月とお盆に休みあり)



▲アイスキャンデー 80円~(税込)  
▲ソフトクリーム 230円(税込)  
▶アイスモナカ 170円(税込)

SINCE 1947

## 鈴木商店



昭和22年から素朴な味を守り続けているアイス屋さん。震災前は食堂だったため、以前は「ラーメンないの?」と聞かれたことも。今はアイスに専念。一番人気のアイスキャンデーは毎朝6時ごろからお店で手作り。夏は多いときで800本以上も売れるそう。たくさんアイスキャンデーを購入すると新聞紙に包んで手渡しするのがおなじみの光景。昔から甲南大生もよく通っていたようで「同窓会で配ると喜ばれるんですよ」とアイスキャンデー50~60本を一度に購入する方も。おすすめの色を聞いて「小さくてすっきりした味だから、たくさん食べてみて」と。「少し溶け始めたくらいも、実はおいしいんですよ」と教えてくれました。どのアイスも、初めて食べてもどこか懐かしい味のする鈴木商店さんでした。

〒658-0081  
神戸市東灘区田中町3-1-1  
078-431-5744  
営業時間:10:00~16:00  
定休日:火曜・水曜日



▶ばらのジャム 1,500円(税込)  
▶珈琲 600円(税込)

SINCE 1977

## 珈琲館



「この街と人が好き」というママが営む喫茶店は昭和52年にオープン。今も甲南大生は訪れますが、昔は甲南大生だけで満席になるほどだったとか。講義前に立ち寄って「珈琲館があるから留年したい」と長時間過ごす学生がいたり、サークル後の学生が30人で頻りに来たり。備長炭で焙煎した珈琲や、粉を約2時間も手作業で練るココア、ばらの花びらのジャムを使った紅茶など、すべてのメニューが手作りなのは体に良いものを取り入れてほしいという思いから。また、「珈琲を一口飲んでホッとした瞬間の顔が好きなの」というママとカウンターで話をするために来る人も大勢。「行きつけのお店がある人生って素敵でしょ。毎日来る人も数か月に1回来る人も常連さん」と笑顔のママ。訪れる人すべての人をやさしく迎えてくれる珈琲館さんでした。

〒658-0072  
神戸市東灘区岡本1丁目10-16  
078-441-0690  
営業時間:10:30~19:00  
定休日:水曜日



\*価格は取材時の料金です。現在の料金については、各店舗にご確認ください。

# Konan Athlete

## 課外活動成果報告

みなさんの活躍に  
心より拍手を送ります。  
掲載期間 2023年1月〜6月

### 大学

**【合気道部】**  
全日本合気道演武大会(5月)  
出場(勝敗なしのため、演武披露の形で実施)

**【アーチェリー部】**  
関西学生アーチェリーリーグ戦(4月)  
男子1部4位  
女子1部5位  
全日本学生アーチェリー西日本大会(5月)  
女子12位(塩菜央(済1))

**【体操競技部】**  
西日本学生体操選手権大会(6月)  
男子個人総合選手権の部80位(川野純茂(理1))  
全日本学生体操選手権大会(6月)  
男子個人総合選手権の部80位(川野純茂(理1))

**【硬式野球部】**  
関西学生新選手権大会(3月)  
男子ダブルスベスト4・若田幸太郎(営2)・榎井駿(済2)組  
女子ダブルスベスト4・中山松文(3)・西優愛(済3)・安衣華音(済3)組  
関西学生春季選手権大会(6月)  
女子ダブルスベスト4・中山松文(3)・西優愛(済3)組

**【硬式野球部】**  
阪神大学野球春季リーグ戦1部(5月)  
1部6位

**【ゴルフ部】**  
関西学生男子連盟杯(4月)  
1位:松岡翔太郎(営4)・バナソニックオープン本戦出場権獲得  
関西学生男子春季学校対戦(4月)  
2部2位

**【柔道部】**  
全日本ジュニア柔道男女体別選手権大会(5月)  
全兵庫県予選大会(5月)  
60キロ級優勝・橋岡愛斗(営2)  
66キロ級3位・古川葉結(済1)  
73キロ級優勝・佐藤優真(済1)  
81キロ級優勝・須藤光司(法2)・3位:永澤慎悟(法1)  
90キロ級3位・川崎愛斗(法2)  
100キロ級優勝・高石昇平(文1)

**【少林寺拳法部】**  
関西学生大会(5月)  
立会評価法男子中量級の部3位

**【馬術部】**  
兵庫県新馬術大会(1月)  
2位  
全関西学生馬術大会(5月)  
中障害Bクラス2位  
【バスケ部】  
兵庫県学生バスケ選手権大会(6月)

**【バドミントン部】**  
兵庫県学生バドミントン選手権大会(4月)  
男子シングルスA優勝・孫田太郎(済3)  
男子ダブルスA優勝・孫田太郎(済3)・奥野由明(営2)  
女子1部6位  
男子1部6位  
関西学生バドミントン選手権大会(6月)  
男子シングルスAベスト4・孫田太郎(済3)  
男子ダブルスA優勝・孫田太郎(済3)・奥野由明(営2)組

**【バレーボール部】**  
関西大学バレーボール連盟男子春季リーグ戦(5月)  
2部2位

**【ボートセーリング部】**  
37th MIRCUP 2023(6月)  
6位(大西彪流(済2))

**【ヨット部】**  
関西学生ヨット選手権大会(6月)  
男子1部3位・坂崎千紗(文1)・村上夏帆(文3)組  
女子1部3位・ヨット選手権出場権獲得

**【陸上競技部】**  
兵庫県陸上競技対校選手権大会(4月)  
100m1位・衣笠拓実(営3)・3位:谷尾匠(営3)  
200m6位・葛川智博(院2)  
400m5位・前田陸人(済3)  
100mH2位・猿渡善斗(済3)  
400mH2位・大園拓人(済2)  
500m4位・坂田琢斗(法2)  
走高跳2位(飯崎太知(3))・5位:中田誠之(法3)

**【陸上競技部】**  
砲丸投1位・西田雄哉(理3)  
円盤投4位・西田雄哉(理3)  
日本陸上競技選手権大会(4月)  
100mH4位・衣笠拓実(営3)  
関西学生陸上競技対校選手権大会(5月)  
100m3位・神崎貴(文4)  
400mH7位・大園拓人(済2)  
砲丸投7位・西田雄哉(理3)  
4×100mR2位・神崎貴(文4)・衣笠拓実(営3)・大園拓人(済2)・中尾恭香(文1)  
対校選手権大会(6月)  
100m4位・衣笠拓実(営3)  
100mH7位・大園拓人(済2)  
対校選手権大会(6月)

**【日本拳法部】**  
西日本学生拳法選手権大会(4月)  
2部1位・津浦健

**【女子陸上競技部】**  
日本陸上競技選手権大会室内競技(2023)  
日本室内陸上競技大阪大会(2月)  
日本選手権女子60m6位・岡根和奏(営1)  
兵庫県陸上競技対校選手権大会(4月)  
女子走高跳1位・松本万鈴(文4)

**【女子陸上競技部】**  
女子個人部の部2位  
男子個人部の部3位・山内祐輝(高1)

女子4×400mR1位・富島桃子(済4)・津田美夕(営1)・続木千尋(営4)・田和りな(文4)  
日本学生陸上競技個人選手権大会(4月)  
女子100m3位・岡根和奏(営2)・6位:奥野由明(営2)  
女子走高跳2位・松本万鈴(文4)  
女子200m1位・井戸アビゲイル(風果(営4)・5位:奥野由明(営2)・静岡国際陸上競技大会(5月)  
女子200m2位・蔵重みう(文1)・3位:岡根和奏(営2)  
女子300m1位・井戸アビゲイル(風果(営4))  
関西学生陸上競技対校選手権大会(5月)  
女子100mH8位・納村琉愛(営1)・女子100m1位・蔵重みう(文1)・2位:岡根和奏(営2)・4位:井戸アビゲイル(風果(営4))  
女子4×100mR1位・蔵重みう(文1)・岡根和奏(営2)・奥野由明(営2)・井戸アビゲイル(風果(営4))  
大会新記録樹立  
女子走高跳2位・松本万鈴(文4)  
女子400mH3位・奥野由明(文4)  
女子200m2位・奥野由明(文4)・7位:麻生妃奈乃(営1)  
4×400mR4位・田和りな(文4)・津田美夕(営1)・続木千尋(営4)・麻生妃奈乃(営1)  
日本陸上競技選手権大会(6月)  
100m3位・蔵重みう(文1)・走高跳1位・松本万鈴(文4)  
200m8位・井戸アビゲイル(風果(営4))

**【ゴルフ部】**  
U20日本陸上競技選手権大会(6月)  
U20走高跳6位・林七美(知2)  
U20200mH2位・蔵重みう(文1)・秩父宮賜杯第76回西日本学生陸上競技対校選手権大会(6月)  
女子400m6位・津田美夕(営1)・女子4×100mR1位・蔵重みう(文1)・岡根和奏(営2)・奥野由明(営2)・麻生妃奈乃(営1)  
女子走高跳1位・松本万鈴(文4)  
女子200mH3位・奥野由明(文4)  
女子400mH3位・奥野由明(文4)  
女子200m1位・井戸アビゲイル(風果(営4))  
女子400mR3位・井戸アビゲイル(風果(営4))  
津田美夕(営1)・麻生妃奈乃(営1)・田和りな(文4)  
日本クラウンプリシリスグレード2布勢スプリング2023兼布勢リレーカーニバル(6月)  
GP女子100m6位・奥野由明(営2)・7位:蔵重みう(文1)・一般高校女子100mH4位・納村琉愛(営1)

**【ゴルフ部】**  
兵庫県高等学校総合体育大会ゴルフ競技(6月)  
男子個人部の部2位  
男子個人部の部3位・山内祐輝(高1)



## 甲南学園の教員・教諭と卒業生が執筆した

### 新刊一覧

- ジブリ・アニメーションの文化学**  
高畑勲・宮崎駿の表現を探る  
友田 義行 [文学部准教授] 他著  
七月社 2,420円(税込)
- 神戸・生田の社から日本を考える**  
加藤 隆久 [S32文理卒] 著  
アートヴィレッジ 1,320円(税込)
- 終わらない戦争 復讐船「鳳翔」"終戦"までの長き航路**  
戸津井 康之 [H1法卒] 著  
二見書房 1,980円(税込)
- 「正義論」講義**  
中村 聡一 [マネジメント創造学部准教授] 著  
東洋経済新報社 1,980円(税込)
- A Pioneer of Management Research and Education in Japan**  
平野 恭平・藤田 順也 [経営学部教授] 他編著・他著  
Springer 26,386円(税込)
- ポリマーノコンボットの開発と分析技術(普及版)**  
赤松 謙祐・鶴岡 孝章・高嶋 洋平 [フロンティアサイエンス学部教授・准教授・講師] 他著  
シーエムシー出版 3,960円(税込)

- 取締役会等の意思決定援助 会計的アプローチから**  
古田 清和 [全学共通教育センター教授] 著  
商事法務 2,970円(税込)
- あしたの木**  
うたかひずみ [S52文卒] 著  
銀の鈴社 1,760円(税込)
- 赤ちゃんの虐待えん罪**  
笹倉 香奈 [法学部教授] 他編著  
現代人文社 1,650円(税込)
- 母の壁 子育てを追いつめる重荷の正体**  
前田 正子 [マネジメント創造学部教授] 著  
岩波書店 1,980円(税込)
- 1からのキャリア・マネジメント**  
尾形 真実哉 [経営学部教授] 他著  
碩学舎 2,970円(税込)
- 多様な組織から見る経営管理論**  
望月 徹 [経営学部特任教授] 他著  
千倉書房 3,300円(税込)

- 日本の大学における第二外国語としてのドイツ語教育**  
藤原 三枝子 [名誉教授] 著  
三修社 3,520円(税込)
- 債権法の未来 改正が見送られた重要論点**  
北村 真 [S56高、S60法、S63修] 他著  
商事法務 5,280円(税込)
- アマミゾの彼方から**  
鳥居 真知子 [S49文、H7修] 著  
海風社 1,650円(税込)
- ゼロからはじめるICT授業の作り方 歴史**  
山岡 晃 [甲南高等学校・中学校教諭] 編集  
山川出版社 1,760円(税込)
- 男性育体の社会学**  
中里 英樹 [文学部教授] 著  
さいはて社 3,300円(税込)
- 戦争と文化的トラウマ 日本における第二次世界大戦の長期的影響**  
森 茂起 [名誉教授] 他編  
日本評論社 3,520円(税込)

「甲南四法人」連携広報の開始にともない、25・26ページに掲載中のイラストを使用した電飾看板を阪急神戸線・西宮北口駅構内に掲出しております。また、本誌をより身近に親しみやすさを感じていただけるよう63号よりタイトルロゴと写真を全面に使用した表紙にデザイン変更しております。バックナンバーはホームページ上で閲覧可能ですので、表紙の移り変わりもお楽しみください。

## Konan Today 64

2023 Autumn NO.  
発行日/2023年9月29日  
発行/甲南学園広報部 〒658-8501  
神戸市東灘区岡本8丁目9番1号 TEL.(078)431-4341(代)

## PRESENT

### ロゴ入りボールペン&甲南四法人クリアファイル

ロゴ入りのベーシックなボールペンと25・26ページ掲載のわたせせいぞう氏が描いた甲南四法人イラスト入りのクリアファイルをセットでプレゼント。ご希望の方は、同封のアンケートハガキもしくはWebアンケートからご応募ください。

応募締切:2023年12月31日到着分まで

Webアンケートはこちら



※クリアファイルのイラスト、ボールペンの色は選べません。